



有意義な修学旅行

11月14日(火)～16日(木)の3日間修学旅行に行ってきました。4年ぶりに京都方面の修学旅行、コロナやインフルエンザも心配しましたが、発熱する生徒も一人もおらず、無事、元気に帰校することができました。1日目、博多駅から新幹線で京都駅まで行き、その後、吉本新喜劇を観ました。テレビの中でよく見かけるお笑いの人たちを生で見ることができ、生徒たちは、歓声をあげていました。大いに笑い、大いに楽しんでいました。2日目は、終日、京都市内の班別研修を行いました。各班、自分たちが計画した研修場所を、電車やバスを利用して、回っていました。中には、行き方を間違えたり迷ったりしていたようですが、これも研修の一環、生徒たちは、班長を中心にそれぞれの班が研修を深めることができたようでした。何よりも素晴らしかったのが、班別研修で、集合時間に1人も遅れることなく、きちんと時間通り帰ってきたことでした。当たり前のことを当たり前にできることの素晴らしさ、「さすが西有家中生！2年生！」と感動した瞬間でした。

3日目は、福岡市にある海の中道マリノワールドを見学した後、大刀洗平和祈念館に行き、特攻基地当時の爪痕の見学と講話や映画上映鑑賞をして、平和学習を行いました。生徒たちは、戦争の悲惨さ、平和の尊さについて学んでいました。

3日間の修学旅行で、日に日に成長する子どもたちの姿を見ることができ、有意義な修学旅行でした。



大健闘！西有家中駅伝部

去る11月9日に諫早市のコスモスタジアムで県駅伝大会が開催されました。南島原市の代表として、西有家中男子が出場しました。各都市を勝ち抜いた32チーム出場している中で、西中男子は20位と頑張りました。ほとんどの生徒が自己ベストを記録し、悔いのない走りだったようです。皆よく頑張りました。



＜スタートをきる選手と6区の中村君＞

大盛況！4年ぶりの西中バザー

去る11月4日にみそ五郎祭りが4年ぶりに実施されました。西中PTAの母親部も祭りに合わせてバザーを開きました。久しぶりのバザーで、午前中3時間の開催にもかかわらず、大盛況でした。バザーの収益は、37,610円でした。保護者の皆様方、バザー品のご協力ありがとうございました。そして、母親部会の皆様、お疲れさまでした。この収益は、卒業生へのコサージュ作りの材料費購入費用に活用いたします。



＜通る人が買いたくなるようなお母さん方の話術でした＞
＜うまかった・・・＞

生徒会役員選挙間近！

来る12月7日に来年度のリーダーを決める生徒会役員選挙を行います。1・2年生から生徒会長選挙と1年生による生徒会副会長選挙を行います。立候補した生徒は次の通りです。立ち合い演説では、自分の思いをしっかりと述べ、どんな学校にしたいのか、熱く語ってほしいです。

会 長候補：宮崎釉梨奈(2-1)宮崎和花(2-2)
本村來生(2-1)

副会長候補：池田香穂(1-2)本村咲那(11)
安達萌香(1-1)林田煌成(11)
(名簿は、立候補受付順に記載)

活躍！吹奏楽部！地域に貢献！

去る11月5日に行われたみそ五郎祭りのパレードに本校吹奏楽部とプラカード持ちとして2人の生徒が参加しました。西有家町内を演奏しながら、パレードし、みそ五郎祭りを盛り上げました。



今後の主な予定！

- ・ 6日(水) 人権集会
- ・ 7日(木) 生徒会役員選挙立会演説会
- ・ 14日(木) 学習コンクール(数学)
- ・ 20日(水) 生徒集会
- ・ 22日(金) 終業式
- ・ 23日(土) ~冬季休業
- ・ 23日(土) 南島原市イングリッシュ・パフォーマンス・コンテスト
(加藤清史郎さんと池田香穂さん出場)
- ・ 令和6年
1月9日(火) 3学期始業式

ブレイクコーナ

自分の考えや人の受け売りです。
気軽にお読みください

『真似(フリ)をすること』

とある飲食店の話。その飲食店、お店を出した方がいいが、暇で暇で仕方がない。かといって黙っているわけにもいかない。店主は考えた末に、ある行動に出た。岡持ち(出前セット)自転車で住宅街を走り回ったそうだ。毎日毎日、からっぽの岡持ち(出前セット)を持って……すると住民の間でうわさが立った。「おいしいんじゃないか?」「そんなにうまいのか?」やがて注文が殺到し、店は大繁盛したそうだ。ウソみたいな本当の話です。店主は暇なお店で、忙しいフリをしたのです。結果としてそれが評判を呼び、大成功につながった。これは、お好み焼き「千房」の社長、中井政嗣さんの体験談です。

「フリをする」って大事なことだと思います。中井社長の凄いところは、行動に移したこと、決して諦めなかった事です。「フリ」に似た言葉に「真似」があります。純粋に「あんなふうになりたい」という気持ちがあると、人は真似をします。そして、同じことを試みて、それが自分に合うかどうかを確かめることも出来ます。結果として、それが合っていれば成功につながるし、合っていなければまた別の方法を考えればいい。大事なものは、まず、やってみる。行動することです。マネをしてみること。それは「目に見える部分」だけではなく、考え方や取り組む姿勢など、「目に見えない部分」にまで徹底的にやってみる。例えば、「大谷みたいになりたい」のであれば、形だけを真似するのではなく、練習中や試合中に、「大谷ならどう考えるか」「大谷ならどう行動するか」「大谷ならどんな風に取り組むか」「大谷なら・・・」と、ことあるごとに意識してみる。野球に対する取り組み方から普段の行動まで、全てをマネしてみる。そうすれば、「本質」が見えてくるのではないかと思います。「あの人のようになりたい」という憧れが夢へと変わり、それが志まで高まります。始まりは真似でも、続けていけば本物になります。皆さんも真似から始めてはいかがでしょう。